



まつ もと じゅん 中区・磯子区・金沢区

# 松本純

## まちかど 政治瓦版

令和元年6月1日号  
発行  
かながわ  
1区支部  
発行責任者  
平木 茂6月号  
2019年  
No.198松本純ホームページ 毎日更新中! <http://www.jun.or.jp>

▶検索キーワード「松本純」

# 令和・人生100年時代の社会保障

## 幸せを実感できる国づくりを目指して

2013年の参議院議員選挙神奈川選挙区で初当選、今回二期目の挑戦をする島村大議員に、二期目にあたっての抱負を聞きました。

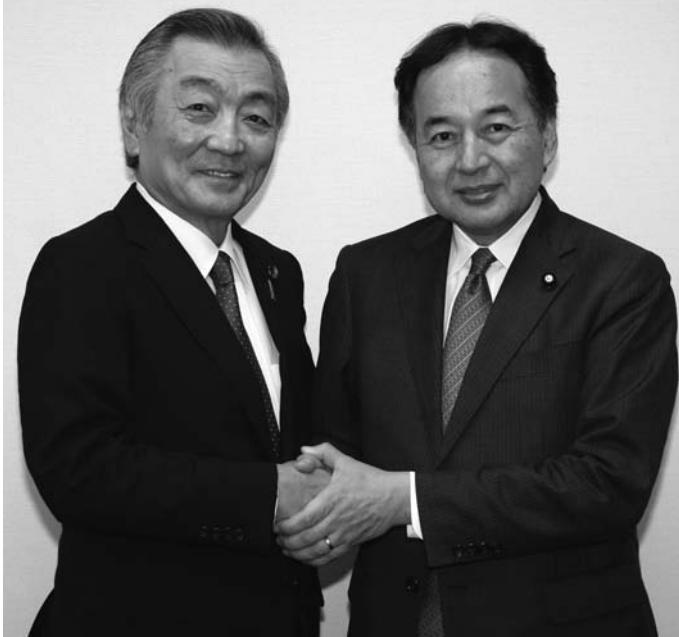
**松本** 少子高齢化社会を迎え、日本の「国民皆保険制度」は非常に厳しい状況に置かれています。しかし、誰でも安心して医療を受けられる保険制度を維持することは政治の最大の仕事であると思います。

この点に関して、島村さんと同じ意見を持っているわけですが、島村さんは大胆な改革が必要とされていますよね。その理想とプランについて改めて教えてください。

**島村** 生活環境の改善と充実した医療により、人生100年時代を迎えようとしています。しかし、たとえ長生きしたとしても、健康でなければ何もできません。現在の国民皆保険制度は「治療」に重点を置いており、「予防」「健診」「健康づくり」にはほとんど適用されません。これを大胆に改革し、このようなものにも保険が適用できるようにし、健康寿命を延伸させ社会負担を減らすというのが私の理想です。安倍政権では「一億総活躍社会」の実現を謳っています。これを実現するためにも健康寿命を延伸することが重要な鍵になります。

私は参議院厚生労働委員会の理事と自民党の厚生労働部会の副部会長として、「令和の時代の社会保障改革」を推し進めています。しかし、財源的な制約と大胆な改革でもあるため、一朝一夕にできるわけではありません。二期目当選の暁には、この改革をさらに前に進めたいと考えています。

**松本** ありがとうございます。一緒に頑張りましょう。



▲「人生100年時代には、予防、健診、健康づくりが大切です」と語る島村 大 参議院議員



## 参議院選挙の仕組み

本年7月、第25回参議院議員通常選挙が行われます。参議院は任期6年で途中解散がないため、3年ごとに半数が改選されます。

選挙には二種類の方式があり、一つは都道府県別の選挙区選挙、もう一つは全国が一つの選挙区となる全国比例選挙です。

この二つは同時に行われ、有権者はそれぞれに一票を投じることになります。まず、選挙区選挙ですが、必ず候補者の名前を記入ください。政党名は無効になってしまいますのでご注意ください。

そして、わかりづらいといわれるのが全国比例選挙です。制度上、全国比例では、個人の名前と政党の名前、どちらを書いても有効になります。しかし、誰が当選するかは、名前での得票数が多い順になるため、党名投票では意志が完全には反映されません。

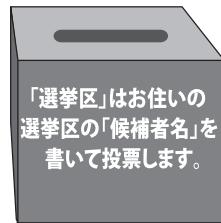
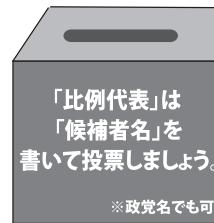
全国比例投票では、まず、個人と政党の票を合算し、各政党別の得票数を割り出します。そして、全国定数50を得票数の多い順から各政党に割り当ててゆくわけです。これで各政党別の当選者数が確定します。その上で、各政党の中から個人の名前での得票数の多い人から当選が決まってゆきます。（非拘束名簿式）※1例外あり

※1 今回の選挙から、行政単位である都道府県から一人も当選者を出せない自治体への対応として、「特別枠（政党が優先的に順位をつけることができる）」ができました。

比例代表選挙の  
投票  
選挙区選挙の  
投票

白色の用紙

うす黄色の用紙



参議院選挙の投票方法

### 参議院選挙比例代表

### 自民党公認候補予定者

赤池 まさあき	ありむら 治子	石田 まさひろ	えとう せいいち	北村 経夫
木村 よしお	佐藤 のぶあき	佐藤 まさひさ	山東 昭子	つげ 芳文
橋本 聖子	羽生田 たかし	丸山 和也	三木 とおる	宮本 しゅうじ
山田 としお	和田 まさむね	おだち 源幸	山田 太郎	糸川 まさあき
小川 しんじ	角田 みつよし	くま田 あつし	田中 まさし	ひが なつみ
本田 あきこ	水口 なおと	宮崎 まさお	森本 勝也	山本 左近
井上 よしゆき				

2019年5月10日現在

### 永田町日記

薬剤師会から  
参議院へ

### 本田あきこ 自民党公認候補が誕生

18年ぶりに薬剤師会から女性の参議院全国比例自民党公認候補が誕生しました。ご存知のように、私は野毛の松本薬局の長男として育ち、その後、政治の世界を目指すことになりました。少子高齢化社会の中で、誰でも安心して病院に掛かれる社会保障と医療制度を守ることは私の使命もあります。そのためには多くの仲間が必要です。

今回、薬剤師仲間の「本田あきこ」候補が「共に医療と社会保障を守りたい」と政治の世界に名乗りを上げてくれました。政治には、「現場を知る人間」が絶対に必要です。私も全国の薬剤師会の皆さんとともに若く次世代の医療を支える種となる本田候補を支えてゆきたいと思います。

本田あきこ候補とは薬剤師仲間です

